

みなさんの声を森林づくりへ

平成27年度国有林モニター会議



2月20日（土曜日）、北海道森林管理局大会議室において、平成27年度の国有林モニター会議を開催しました。

国有林モニターは、国民の意見を把握し、国有林野の管理・経営に役立てるため、公募により全道各地の48名の方にお願ひしています。

このたび、モニター任期2年の締めくくりとして、国有林モニター会議を開催し、各地からモニター25名に参加いただき、北海道森林管理局や北海道の国有林などに対するご意見・要望などを発言いただきました。
主な意見・要望として、



・森林などに関心の無かった人たちの興味を引きつけるような話を情報発信して欲しい

・新しい世代の林業従事者を育て、林業が若い世代の活躍できる職業になつてほしい

・林業体験をできる場がないので、市民が気軽に林業にふれあえる場を積極的に作ってほしい

・これからの時代を担う若い人に森林や自然、木などへの意識を高めてもらえるように今後も協力していきたい

・北海道の開拓などに大きな役割を果たした国有林の歴史的資料をしっかりと体系的に保存してほしい



黒川局長からの奨励賞の授与

・木質バイオマス発電に対する森林管理局の考え方や採算について知りたい
など、様々な意見等をいただきました。

また、モニターの中には、北海道森林管理局が開催した「北の国・森林づくり技術交流発表会」で発表を行い奨励賞を受賞した方や、体育館等建築について地元自治体に木造化を提言していただいた方もおられ、国有林モニターを機に森林・林業についての意識が高まったとの意見も多く聞かれました。

今後、これらのご意見などを北海道森林管理局の業務運営に活かしてまいります。

（企画課）



モニターのみなさん、活発なご意見ありがとうございました。